

「主の愛の目」 —先週の講壇より—

「人は外の顔かたちを見、主は心を見る。」 I サムエル 1 6 : 7 【口語訳】

ある夜のこと、私がかの家の前に garbage can を出しに行った時のお話です。ほとんどの方が同じだと思いますが、翌日の早朝にトラックがゴミの回収に来てくれるので、前日の夜に garbage can を家の前に出しておきます。私もその夜、普通に garbage can を出そうとしていました。するとその garbage can の中身を狙うようにして、何かの動物のカゲが動いています。何だろうと近づくと、突然その動物が「シャーッ！」と声を上げて立ち上がり、私を威嚇するではありませんか。私は驚きながらもその動物を見ると、それはラクーン(アライグマ)でした。私よりも小さい動物が、私に襲い掛かろうと脅しているわけです。と、その時です。そのラクーンの後ろから、小さなもう一匹がサッと逃げ出していました。それは子供のラクーンです。そう、この子供を守ろうとして、親のラクーンは必死になって、ある意味で命をかけて、私に立ち向かおうとしてきたわけです。何とも心が熱くなった私は、じっとその二匹が逃げ去る姿を見送ったのでした。

親の愛というのは、素晴らしいものだと思わされます。そして、その愛を与えてくださった主イエス様の御愛に感謝するものです。

オレンジ郡教会 牧師 榊原のぶ



《 主 の 祈 り 》

天にまします我らの父よ。願わくは御名を崇めさせ給え。御国を来たらせ給え。みこころの天になるごとく、地にもなさせ給え。我らの日用の糧を今日も与え給え。我らに罪を犯す者を我らが赦すごとく、我らの罪をも赦し給え。我らを試みに会わせず、悪より救い出し給え。国と力と栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

《 使 徒 信 条 》

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりて宿り、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府に下り、三日目に死人の内よりよみがえり、天に昇り、全能の父なる神の右に座し給えり。かしこより来たりて生ける者と死にたる者とを審き給わん。我は聖霊を信ず。聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、体のよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

「オレンジ郡キリスト教会の歩み」

オレンジ郡キリスト教会は 1977 年に発足し、東洋宣教会・北米ホーリネス教団に所属するプロテスタント教会の一つです。北米ホーリネス教団は 1921 年に創立され、現在は日英両語合わせますと 2000 名を越える会員になります。私たちの教会は 18 世紀に、英国で始まったジョンウェスレーによるメソジスト教会の流れを汲みます。そして他のプロテスタント教会同様、3 世紀以来告白され続けてきた使徒信条を、私達の信仰告白と致します。

2024 年 5 月 19 日

オレンジ郡 キリスト教会

礼拝 : 9 時半 ~
聖書の学び : 11 時 ~



榊原のぶゆき牧師

(714) 827 - 6244 nobu@occc.org

4872 Bishop St, Cypress, CA 90630

Facebook: オレンジ郡キリスト教会

ホームページ : www.occc.org



[教会年間聖句]

「主を仰ぎ見て、光を得よ」

詩篇 34 : 5

☆ 集会案内 ☆

日曜礼拝 : 09:30-10:30

ブレイク : 10:30-10:45

聖書クラス : 10:45-11:45

(現在第二と第四または第五週)

